

次号
特集

身体診察

「身体診察」はあらゆる医療診療において必要不可欠な要素です。しかしながら、日本の医療においては、身体診察は、現在「市民権」を失いつつあるかもしれません。

- 電子カルテ内のデータのみを見て、患者を触らずに診療する
- 初期/後期研修医トレーニングにおいても、身体診察はおざなりにされたまま修了してしまっている

というような状況が散見されます。また、コロナ禍のPPEを着用しての診療や、疑似症扱いとしての診療など、昨今の事情が、ますますこの流れを後押ししているかもしれません。

「忙しくて身体診察ができない」ではなく、むしろ「的確な、的を絞った、スピーディーな身体診察」が迅速な評価・介入のために必要不可欠です。「身体診察のプロ」たちは、基本ができたうえで詳細な所見をとっていることを忘れてはなりません。まずは迅速に行える簡潔な基本を体得してから詳細なものを積み上げていくべきです。

簡潔に、迅速に、身体診察をとれるようになれば、時代の流れを変えていけると信じています。本特集では、これ1冊を通読することで、基本を押さえることができ、最もHigh Yieldな身体診察項目を網羅し、読者が明日から自信をもって患者のためになる身体診察ができるようになることを目標とします。

第1章 フィジカルアセスメント総論

第2章 通しの全身診察の型

[コラム1] カルテ記載の仕方

[コラム2] 第一印象の把握

第3章 頸静脈の診察、末梢動脈の診察

第4章 頭頸部の診察

第5章 呼吸の診察

第6章 心音の診察

第7章 腹部の診察

[コラム3] LR

第8章 膝、肩の診察

第9章 手の診察

第10章 腎・泌尿器の診察

第11章 リンパ節の診察

第12章 神経系の診察

[コラム4] 認知症疑いの診察

[コラム5] 女性器の診察(乳房, pelvic exam, 女性の会陰部)

[コラム6] 歩行

[コラム7] まれだが重要な身体所見

第13章 フォーカス不明の発熱

第14章 体重減少・全身倦怠感

※誌面の都合により、内容が変わることがあります。

■ Vol.1 (2013年)

No.1 ホスピタリスト宣言

No.2 感染症

■ Vol.2 (2014年)

No.1 腎疾患

No.2 膠原病

No.3 消化管疾患

No.4 緩和ケア

■ Vol.3 (2015年)

No.1 呼吸器疾患1

No.2 外来における予防医療

No.3 循環器疾患1

No.4 血液疾患

■ Vol.4 (2016年)

No.1 代謝内分泌

No.2 周術期マネジメント

No.3 腫瘍

No.4 他科の知識1

■ Vol.5 (2017年)

No.1 神経内科

No.2 呼吸器疾患2

No.3 感染症2

No.4 老年科

■ Vol.6 (2018年)

No.1 腎疾患2

No.2 糖尿病

No.3 肝胆脾

No.4 心不全

■ Vol.7 (2019年)

No.1 外来マネジメント

No.2 総合内科のための集中治療

No.3 抗血小板薬、抗凝固薬のすべて

No.4 内科エマージェンシー

■ Vol.8 (2020年)

No.1 アレルギー

No.2 画像診断①胸部・縦隔編

No.3 手技

No.4 病棟管理

■ Vol.9 (2021年)

No.1 膠原病2

No.2 内分泌疾患2

No.3 不整脈1

No.4 不整脈2

■ Vol.10 (2022年)

No.1 身体診察

No.2 透析診療

No.3 脳梗塞

先日たまたま、何十年ぶりかで？ テニスラケットをにぎりました。思ったより体が覚えている部分があるような気がして楽しめたのが、次の行動をうながします。もちろん動画検索です。お宝動画もたくさん発見し、自分のブランクがあっただけに、よりどりみどりで。試合だけではなく、面白いのが元有名選手のコーチ動画です。解説を自分なりに解釈して、動きの想像をするだけなのですが、何度も頷かれます。実際にそれができるわけではないのは承知のうえ。きっと動きと結びついた「表現」にじっくりくると楽しいのです。このあたり、言葉が仲介する感覚は、次号「身体診察」で大事かもしれない、などと思いつながら…。さて連載「病棟医療革命 telemedicine」は、ひとまず3回の連載が終了しました。いかに定着していくのか。ちょっとしたtipsも興味深いです。今後続編も検討中です。「不整脈」号の表紙は2号そろって野球。次号はテニス、にするかどうかは未定です。

● 広告

BonBon…791

医学書院…761, 907

金原出版…886

日本医事新報社…865

南山堂…776

Vol.9 No.4 (第34号) 2022年5月6日発行

Hospitalist

(1部) 定価：本体4,600円＋税

ISBN 978-4-8157-2004-9

発行者 金子 浩平

発行所 株式会社 メディカル・サイエンス・インターナショナル
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-36
電話：編集部 03-5804-6056 FAX：編集部 03-5804-6054
販売部 03-5804-6051 販売部 03-5804-6055
URL：http://www.medsico.jp Eメール：hospitalist@medsi.co.jp
振替：東京 7-28572

印刷所 横山印刷株式会社 電話03-3622-6161
広告取扱 メディカルブレーン 電話03-3814-5980
日本医学広告社 電話03-5226-2791
文京メディカル 電話03-3817-8036
福田商店広告部 電話06-6231-2773

本誌の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は(株)メディカル・サイエンス・インターナショナルが保有します。本書を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。